

SABO NEWS LETTER

第 123 号【発行日】平成 26 年 12 月 25 日（木）【発行】（一社）全国治水砂防協会

目 次

1. 目次・行事予定 1
2. 国土交通省砂防部長より年末のご挨拶 2
3. （一社）全国治水砂防協会理事長より年末のご挨拶 3
4. （一社）全国治水砂防協会平成 27 年主要行事予定表 4

行 事 予 定

（全国治水砂防協会）

2/19～20 第 55 回砂防および地すべり防止講習会（砂防会館別館 利根会議室）

ご質問、ご意見、ご感想、記事の詳細内容等、お問合せ先

一般社団法人 全国治水砂防協会

住所：〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内

電話：03-3261-8386 FAX：03-3261-5449 E-mail：kyokai@sabo.or.jp

砂防に関する最新情報は砂防協会ホームページをご覧ください。

<http://www.sabo.or.jp/>

SABO NEWS LETTER 2頁

国土交通省砂防部長より年末のご挨拶

会員の皆様へ

早いもので年末のご挨拶をさせていただく時期となりました。会員の皆様にはこの一年大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。

今年は2月から関東地方に豪雪があり、これまでに雪崩の危険性があまり認識されていなかった地域が大雪になるなど、気象の異常さを感じさせる年明けでした。梅雨時期や台風時期には全国で土砂災害が発生し、長野県南木曾町や広島県広島市等で発生した土砂災害により、死者82名と非常に大きな人的被害が発生するなど、雨の降り方がますます局地化、集中化、激甚化しているように感じます。犠牲になられた方々に心より哀悼の意を表し、土砂災害の被害に遭われた方に心よりお見舞い申し上げます。砂防部といたしましてもこれらの被災地域の早期復旧、復興に向けて精一杯努力してまいります。

特に被害の多かった広島県広島市で発生した土砂災害は、バックビルディング現象により短時間での記録的な豪雨となり、土石流やがけ崩れが多数発生し、死者74名と近年にないほどの規模の人的被害が生じました。

被害が大きくなった背景として、異常な雨の降り方の他、土砂災害警戒区域の指定が進まず危険な個所の周知が遅れ、警戒避難体制が十分とられなかったことも一因でありました。このため、土砂災害の危険性を住民の方に知っていただき、また、地方自治体が土砂災害警戒情報を活用して早めの避難を呼びかけることにより、土砂災害による被害の防止・軽減に繋がればとの思いで土砂災害防止法の改正に着手しました。詳細につきましては、11月19日のNEWS LETTERで既にお知らせしたところですが、会員の皆様方のご指導・ご協力を賜りながら、砂防部一同総力を挙げて取り組み、先の臨時国会で無事、満場一致の賛成により成立いたしました。

改正土砂災害防止法は成立しましたが、まだ、出発点に立った段階で、これからが正念場です。都道府県に改正土砂災害防止法に基づき、基礎調査を推進していただく一方で、国としても、地方自治体への適切な助言等技術的な支援ができるよう体制の充実に努めてまいります。会員の皆様におかれましても、基礎調査の推進等土砂災害からの警戒避難体制の確立にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、9月27日の御嶽山噴火をはじめ、全国各地の活火山の活動が活発化しているほか、11月22日の長野県北部地震では家屋の倒壊のみならず、土砂災害による被害も発生しています。雨だけではなく、火山噴火や地震による土砂災害への備えを今までに増して進めることが必要であると強く感じており、ハード・ソフト両面の対策推進のため、精一杯努力してまいります。

来年度の予算編成は、年末年始の編成作業となります。上述したような多発する土砂災害から人命を守るため、できるだけ予算を確保したいと考えております。引き続きまして砂防行政の推進にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

末尾になりましたが、皆様方のご健勝と地域の発展を心からお祈りいたしております。

どうか安らかな良き年をお迎えくださいませ。

砂防部長 大野 宏之

(一社) 全国治水砂防協会理事長より年末のご挨拶

天皇陛下は、81歳の誕生日を前に、皇居宮殿で記者会見に臨まれた際の記者からの「この1年を振り返り、社会情勢やご公務、ご家族との交流などで印象に残った出来事をお聞かせください」との質問に、陛下はノーベル賞の話題に続きこう述べられています。

「・・・痛ましい災害もありました。8月には大雨が広島市を襲い、土砂災害によって74人が亡くなりました。先日被災地を訪問しましたが、暗闇の中で木がなぎ倒され、大きな石が土砂とともに落下してくる状況は想像するだに恐ろしく、人々の恐怖はいかばかりであったかと思えます。また9月には、御嶽山の噴火により、死者、行方不明者が63人となりました。紅葉を楽しもうと登った人々であったことを思い、心が痛みます。

長野県北部でも11月に震度6弱の地震が発生しましたが、幸いにも地域の人々の日頃の訓練と消防職員の協力によって死者を出すことはありませんでした。建物の被害は大きく、冬に向かっての生活の苦労が深く察せられますが、死者がなかったことはうれしいことでした。

新聞に大きく取り上げられるような災害ではありませんが、常々心に掛かっていることとして多雪地帯での雪害による事故死があります。日本全体で昨冬の間には雪で亡くなった人の数が95人に達しています。この数値は広島市の大雨による災害や御嶽山の噴火による災害の死者数を上回っています。私自身高齢になって転びやすくなっていることを感じているものですから、高齢者の屋根の雪下ろしはいつも心配しています。高齢者の屋根の上での作業などに配慮が行き届き、高齢者が雪の多い地域でも安全に住めるような道が開けることを願ってやみません
.....」

天皇陛下のこのお言葉に尽きると思えます。
皆様におかれましては、良いお年をお迎えくださるよう祈念して、年末のご挨拶とさせていただきます。

(一社) 全国治水砂防協会 理事長 岡本 正男

SABO NEWS LETTER 4頁

(一社)全国治水砂防協会

平成27年主要行事予定表

2月19日(木)～20日(金)	第55回砂防および地すべり防止講習会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-1F	利根
2月26日(木)	15:30～ 功労者表彰選考委員会	砂防会館	本館特別会議室	
2月26日(木)	16:00～ 理事会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	霧島
5月12日(火)	11:00～ 監事会	砂防会館	本館特別会議室	
5月14日(木)	11:00～ 理事会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	霧島
5月27日(水)	11:00～ 評議員会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	六甲
5月27日(水)	12:00～ 代表参与会	砂防会館	本館特別会議室	
5月27日(水)	14:30～ 参与会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	立山
5月27日(水)	16:00～ 直轄事務所長連絡会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	六甲
5月27日(水)	16:30～ 賛助会員情報連絡会議	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	霧島
5月28日(木)	11:00～ 第79回通常総会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-1F	利根
10月8日(木)～9日(金)	砂防現地視察と討論会	立山砂防	(富山県)	
10月29日(木)～30日(金)	理事・顧問会議	現地視察〔大谷崩れ(静岡県)〕を兼ねて		
11月25日(水)	11:30～ 代表参与会	砂防会館	本館特別会議室	
11月25日(水)	14:30～ 参与会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	穂高
11月25日(水)	16:00～ 賛助会員情報連絡会議	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	霧島
11月25日(水)	16:30～ 直轄事務所長連絡会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-3F	立山
11月26日(木)	11:00～ 全国治水砂防促進大会	砂防会館	シェンバツハ・サボ-1F	利根
12月上旬	赤木正雄顕彰表彰選考委員会	砂防会館	本館特別会議室	